



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月4日

上場会社名 株式会社スズケン

上場取引所 東名札

コード番号 9987 URL <http://www.suzuken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田 裕史

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 鷺見 守

TEL 052-961-2331

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	1,486,979	4.0	10,454	99.0	23,669	33.9	14,897	120.6
25年3月期第3四半期	1,429,550	1.7	5,253	44.5	17,676	13.3	6,752	△17.5

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 18,585百万円 (113.1%) 25年3月期第3四半期 8,722百万円 (6.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	165.26	—
25年3月期第3四半期	74.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	1,086,722	323,872	29.8
25年3月期	1,014,242	309,827	30.5

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 323,589百万円 25年3月期 309,542百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
26年3月期	—	25.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,970,500	4.0	12,800	13.5	28,500	3.7	16,200	12.9	179.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	93,949,167 株	25年3月期	93,949,167 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	3,806,061 株	25年3月期	3,804,623 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	90,143,667 株	25年3月期3Q	90,145,059 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第 3 四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第 3 四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、政府による経済政策の効果もあり、企業収益の改善や個人消費の持ち直しが見られるなど先行きに明るさがみられたものの、燃料価格や原材料価格の上昇による電気料金や生活必需品の値上げなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

医療用医薬品市場は、高齢化の進展に伴う生活習慣病関連薬剤や新薬などの寄与により、緩やかながら伸長したものと推測しております。しかしながら、お得意さまニーズの多様化・高度化への対応など、医薬品卸を取り巻く経営環境は引続き厳しい状況にあります。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は1兆4,869億79百万円(前年同期比4.0%増)、営業利益は104億54百万円(前年同期比99.0%増)、経常利益は236億69百万円(前年同期比33.9%増)、四半期純利益は前年同期に希望退職者募集に伴う特別退職金を計上したこともあり前年同期比120.6%増の148億97百万円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(単位:百万円未満切捨て)

セグメントの名称		平成25年 3 月期 第 3 四半期累計期間	平成26年 3 月期 第 3 四半期累計期間	増減率(%)
医薬品卸売事業	売上高	1,359,841	1,417,154	4.2
	営業利益又は 営業損失(△)	△87	5,693	—
医薬品製造事業	売上高	51,646	49,994	△3.2
	営業利益	2,817	2,500	△11.3
保険薬局事業	売上高	58,024	63,610	9.6
	営業利益	2,312	1,844	△20.3
医療関連サービス等事業	売上高	18,928	20,938	10.6
	営業利益	421	125	△70.1

(注) セグメントの売上高にはセグメント間の内部売上高を含んでおります。

(医薬品卸売事業)

「医療用医薬品の流通改善に関する懇談会」による「緊急提言」を受け、引続き流通改善に取り組んでおります。具体的には、お得意さまごとに単品単価取引を原則とし、個々の医療用医薬品の価値に見合った粘り強い価格交渉に最大限努めております。また、多様化・高度化するお得意さまニーズに対応するため、強い物流機能の確立とお得意さまに提供するサービスの最適化に取り組んでおります。

売上高につきましては、個々のお得意さまのニーズにお応えする活動に継続して取り組んだこともあり、市場を上回る伸びを確保することができたものと推測しております。利益につきましては、適正な利益の確保に向けた活動を徹底したことや販売費及び一般管理費の抑制に努めたこともあり、一定の改善を図ることができました。

この結果、売上高は1兆4,171億54百万円（前年同期比4.2%増）、営業利益は56億93百万円（前年同期は87百万円の営業損失）となりました。なお、現時点における販売価格の未決定先につきましては、合理的見積価格としております。

(医薬品製造事業)

売上高につきましては、糖尿病関連商品を中心に販売促進に努めてまいりましたが、簡易自己血糖測定機器類の競争激化の影響や、前年同期に「スイニー錠100mg」の製造販売承認取得に伴うマイルストーン収入を計上していたことなどにより減収となりました。営業利益につきましては、販売費及び一般管理費の抑制に努めたものの減益となりました。

この結果、売上高は499億94百万円（前年同期比3.2%減）、営業利益は25億0百万円（前年同期比11.3%減）となりました。

(保険薬局事業)

M&Aや新規出店による事業拡大を図るとともに、管理業務の集約化や在庫管理の強化を実施し業務の効率化に努めてまいりましたが、M&Aに伴うのれんの一括償却を行ったことなどにより、販売費及び一般管理費は増加いたしました。

この結果、売上高は636億10百万円（前年同期比9.6%増）、営業利益は18億44百万円（前年同期比20.3%減）となりました。

(医療関連サービス等事業)

主に、介護事業において、グループホームや小規模多機能センターなどで、順調に利用者が増加いたしました。一方、更なる地域密着サービスの強化に向けた施設の新規開設や介護従事者の確保により、売上原価が増加いたしました。

また、医薬品メーカーを対象とした倉庫業を営む㈱コラボワークスにおいて、新規大型案件を受託したことに伴う新物流センターの構築により、売上原価が増加いたしました。

この結果、売上高は209億38百万円（前年同期比10.6%増）、営業利益は1億25百万円（前年同期比70.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第 3 四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりであります。

(資産)

当第 3 四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ724億79百万円増加し 1兆867億22百万円となりました。主な要因は以下のとおりであります。

流動資産は前連結会計年度末に比べ653億23百万円増加いたしました。これは主に有価証券が償還などにより377億 2 百万円減少したものの、現金及び預金が177億61百万円、受取手形及び売掛金が550億65百万円、商品及び製品が257億37百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ71億56百万円増加いたしました。これは主にソフトウェアの減価償却などにより無形固定資産が23億 0 百万円減少したものの、有形固定資産が 8 億 1 百万円、投資有価証券の取得および保有株式の時価上昇などにより投資その他の資産が86億54百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第 3 四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ584億35百万円増加し 7,628億50百万円となりました。これは主に法人税等の支払により未払法人税等が11億87百万円、賞与の支払により賞与引当金が36億25百万円それぞれ減少したものの、直近の仕入高の増加などにより支払手形及び買掛金が608億54百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第 3 四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ140億44百万円増加し 3,238億72百万円となりました。これは主に剰余金の配当を45億 7 百万円支払ったものの、四半期純利益を148億97百万円の計上および保有株式の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が33億48百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成25年 5 月 9 日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	106,031	123,792
受取手形及び売掛金	434,577	489,642
有価証券	59,302	21,600
商品及び製品	129,908	155,645
仕掛品	3,303	2,983
原材料及び貯蔵品	1,983	2,342
その他	35,774	39,850
貸倒引当金	△2,717	△2,370
流動資産合計	768,163	833,487
固定資産		
有形固定資産	108,526	109,328
無形固定資産		
のれん	499	393
その他	23,159	20,965
無形固定資産合計	23,658	21,358
投資その他の資産	113,893	122,548
固定資産合計	246,079	253,235
資産合計	1,014,242	1,086,722

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	653,812	714,666
短期借入金	437	476
未払法人税等	5,561	4,374
返品調整引当金	414	468
賞与引当金	8,254	4,629
その他	11,824	11,957
流動負債合計	680,305	736,571
固定負債		
長期借入金	370	506
退職給付引当金	3,993	3,844
役員退職慰労引当金	571	659
その他	19,174	21,266
固定負債合計	24,109	26,278
負債合計	704,415	762,850
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,546	13,546
資本剰余金	38,897	38,897
利益剰余金	258,224	268,473
自己株式	△12,067	△12,072
株主資本合計	298,600	308,845
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,094	20,443
土地再評価差額金	△6,001	△5,860
為替換算調整勘定	△152	160
その他の包括利益累計額合計	10,941	14,744
少数株主持分	285	282
純資産合計	309,827	323,872
負債純資産合計	1,014,242	1,086,722

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	1,429,550	1,486,979
売上原価	1,301,167	1,351,172
売上総利益	128,383	135,807
返品調整引当金戻入額	431	414
返品調整引当金繰入額	432	468
差引売上総利益	128,382	135,754
販売費及び一般管理費	123,128	125,299
営業利益	5,253	10,454
営業外収益		
受取利息	520	567
受取配当金	1,203	1,292
仕入割引	5,842	6,220
受入情報収入	3,723	3,850
その他	1,436	1,565
営業外収益合計	12,725	13,497
営業外費用		
支払利息	17	17
不動産賃貸費用	182	152
その他	102	112
営業外費用合計	303	282
経常利益	17,676	23,669
特別利益		
固定資産売却益	9	26
投資有価証券償還益	—	755
保険解約返戻金	—	207
補助金収入	13	216
その他	30	11
特別利益合計	53	1,216
特別損失		
固定資産除売却損	413	301
減損損失	24	67
固定資産圧縮損	5	157
特別退職金	4,984	—
その他	41	35
特別損失合計	5,469	561
税金等調整前四半期純利益	12,260	24,324
法人税等	5,490	9,398
少数株主損益調整前四半期純利益	6,769	14,925
少数株主利益	16	28
四半期純利益	6,752	14,897

四半期連結包括利益計算書
第 3 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,769	14,925
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,334	3,348
為替換算調整勘定	△0	15
持分法適用会社に対する持分相当額	△381	295
その他の包括利益合計	1,952	3,659
四半期包括利益	8,722	18,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,705	18,559
少数株主に係る四半期包括利益	16	25

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	医薬品 卸売事業	医薬品 製造事業	保険薬局 事業	医療関連 サービス等 事業	
売上高					
外部顧客への売上高	1,337,573	19,478	58,022	14,475	1,429,550
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22,268	32,167	2	4,452	58,891
計	1,359,841	51,646	58,024	18,928	1,488,441
セグメント利益又は損失(△)	△87	2,817	2,312	421	5,463

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,463
セグメント間取引消去	△210
四半期連結損益計算書の営業利益	5,253

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第 3 四半期連結累計期間(自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	医薬品 卸売事業	医薬品 製造事業	保険薬局 事業	医療関連 サービス等 事業	
売上高					
外部顧客への売上高	1,390,074	17,575	63,601	15,729	1,486,979
セグメント間の内部売上高 又は振替高	27,080	32,419	8	5,209	64,718
計	1,417,154	49,994	63,610	20,938	1,551,698
セグメント利益	5,693	2,500	1,844	125	10,163

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	10,163
セグメント間取引消去	291
四半期連結損益計算書の営業利益	10,454

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。